

# ユーザーマニュアル

使用说明书

**2850**  
紙幣カウンター

## 介绍

---

Safescan 2850-S 紙幣カウンターをお買い上げいただきありがとうございます。適切な使用とメンテナンスのために、このユーザーマニュアルの参照をお勧めします。

### ご注意ください

---

機器が何らかの方法で変更、もしくは配送時に意図しない方法で使用された場合、サプライヤーは損傷や損害に対して責任を負わないものとします。機器の使用条件が変更された場合、サプライヤーに連絡なされなければ適合宣言書は無効となります。

## 安全指示

---

- 機械を水平で安定している場所に置いてください。
- ほこりがある又は汚れている場所に設置しないでください。
- 使用をしていない時は付属のダストカバーをご使用ください。
- 機械を直射日光の当たる場所、熱源やエアコンの付近には置かないでください。
- 機械のメンテナンスを行う前に、電源コードを必ず外してください。
- 付属の電源コードをお使いください。
- 15-30°C / 59-95 °F の温度内で使用をしてください。
- 湿度 30-80% R.H内に置いて使用してください。
- 屋外で使用しないでください。
- 機械に液体をかけないでください。
- この機械には回転部品が含まれています。機械のスイッチがオンの時、絶対に回転部品に触らないでください。
- 異物(コイン、ペーパークリップ、ホッチキスなど)が機械に落ちないように注意してください。これらは機械部品 やセンサーをブロックし、損傷または破損する可能性があります、保証が無効になります。
- 操作中は宝石類、紙、ネクタイ、その他突出部分を機械から遠ざけてください。
- 絶対に機械を分解しないでください。
- 感電の危険を防ぐため、濡れた手で電源ケーブルに触らないでください。
- 火災やショートを防ぐため、ユニットを別の位置に移動する場合はプラグを抜いてください。
- ユニットを電源コンセントから抜くときは、コードを引っ張らず、プラグを持ってください。

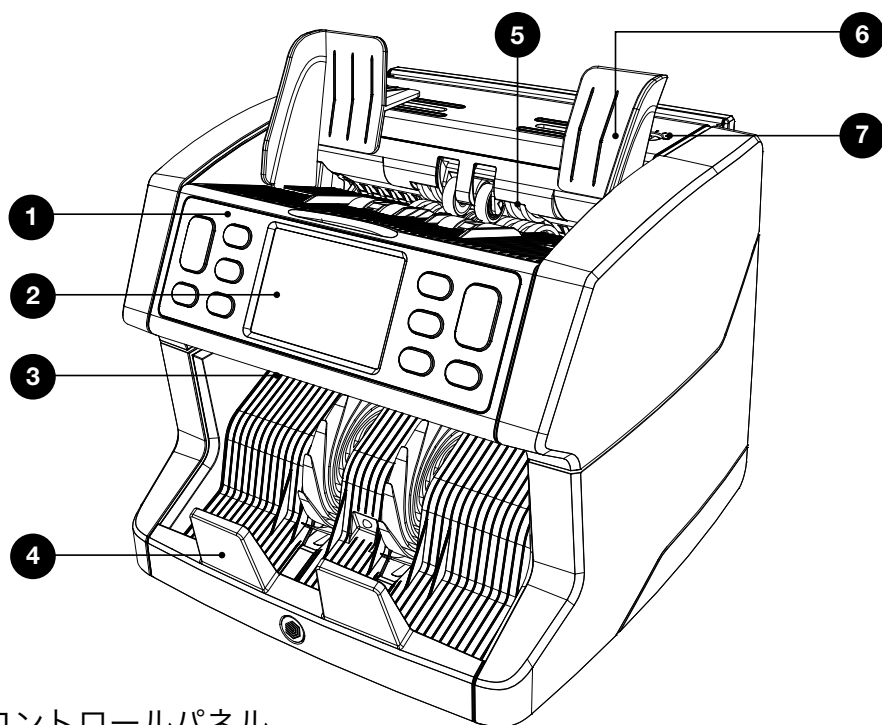


## 印刷版

[ここをクリック](#)すると、選択した言語の印刷版マニュアルが表示されます。

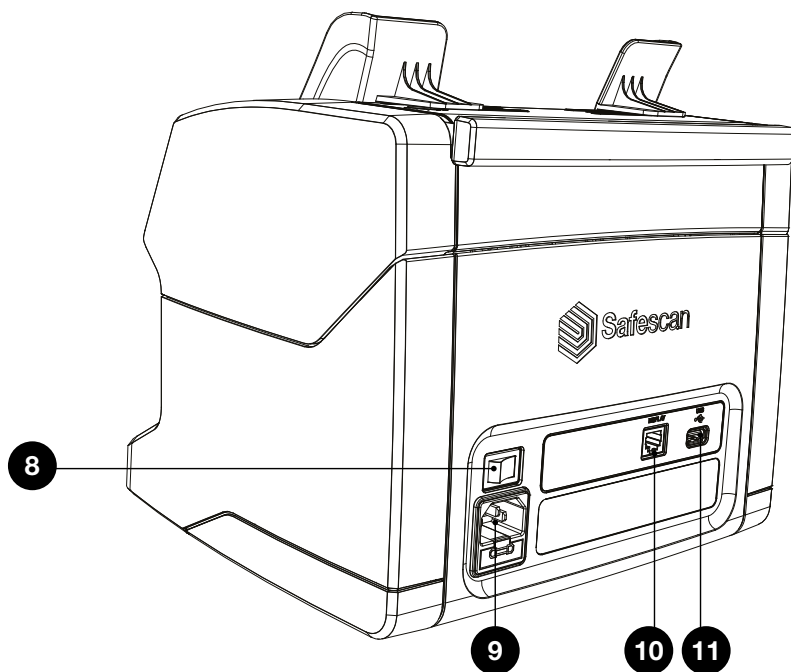
## 製品の概要とパッケージの中身

手前



1. コントロールパネル
2. LEDタッチスクリーン
3. 上部パネルリリースハンドル
4. スタッカー
5. ホッパー
6. 紙幣ガイド
7. 段差調整ノブ

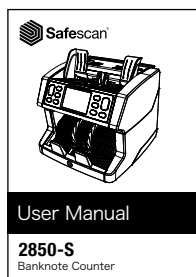
奥



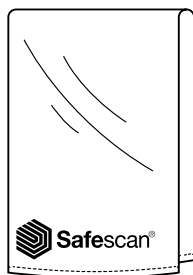
- 8. 電源スイッチ
- 9. 電源接続
- 10. 外部ディスプレイ接続用のコネクタ(RJ-12)
- 11. アップデート用ポート(USB-A)

- 12. ユーザーマニュアル
- 13. ダストカバー
- 14. 電源コード
- 15. クリーニングブラシ
- 16. クリーニングシート(2x)

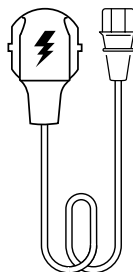
12



13



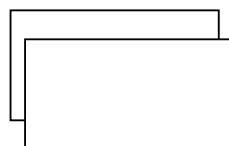
14



15



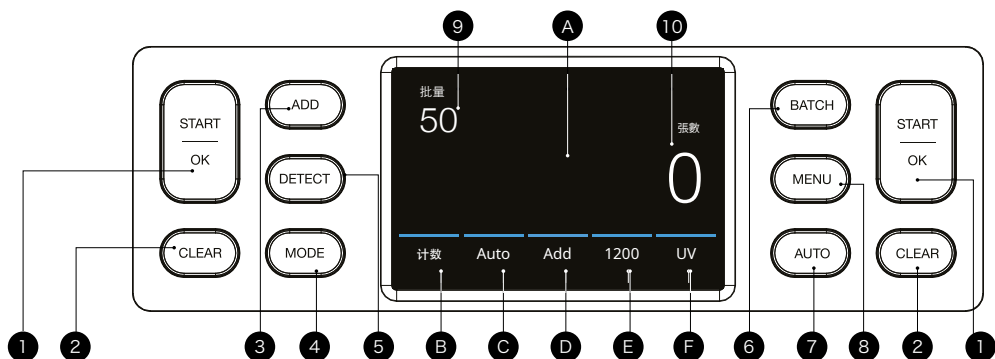
16



## 機械のセットアップ

1. LCD画面から保護フィルムを取り外します。
2. 電源ケーブルを電源コンセントに接続します。
3. スイッチを利用して電源を入れます。
4. 紙幣カウンターが起動します。タッチスクリーンを押し言語を選択し、次の画面で言語を選択し確認します。
5. デバイスがセルフテストを行い、その間ソフトウェアのバージョン番号とモデル番号が表示されます。カウント画面が開かれ使用ができるようになります。

## ボタンとタッチディスプレイ



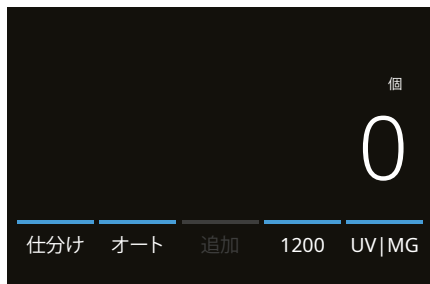
No.	ボタン	説明
1.		カウント開始 / メニュー決定ボタン
2.		カウント結果消去
3.		機能を追加 オン/オフ (複数のカウント結果を合計に加算)
4.		カウントモードメニュー
5.		検出メニュー (通貨 / 検出タイプを選択)
6.		バッチメニュー (バッチメニュー内の束数: 100 - 50- 25 - 20 - 10 - Off)
7.		自動カウント オン/オフ
8.		メニュー設定

No.	ボタン	説明
A		クイックメニューを開く
B		カウントモードメニューを開く
C		機能を追加 オン/オフ (複数のカウント結果を合計に加算)
D		累計機能開/关 (将多个点算结果累计到总数中)
E		カウントの速さメニューを開く
F		検出タイプメニューを開く

No.	ボタン	説明
9.		バッチ数を選択
10.		カウントした紙幣の枚数

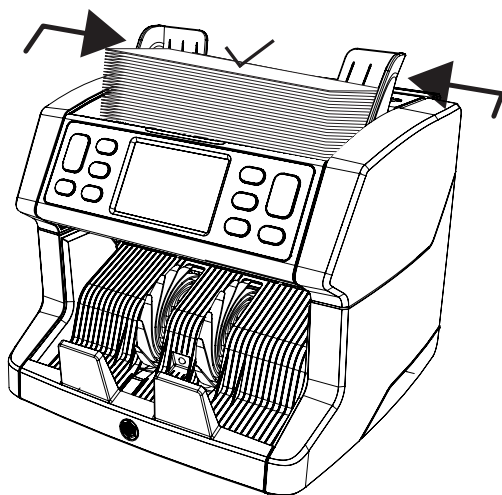
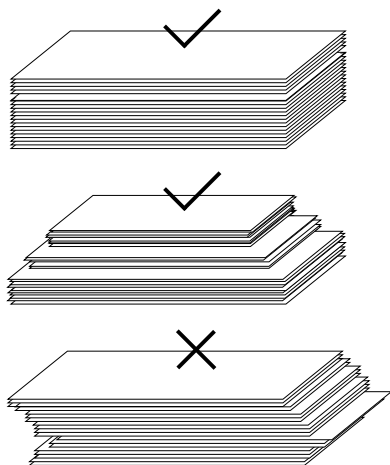


## はじめて操作をする



1. 初期設定のデバイスは次の設定で起動します:
  - A. 検出タイプ: UV/MG
  - B. カウントモード: Sort仕分け
  - C. オート起動: ONオン
  - D. 追加モード Offオフ
  - E. カウントスピード: 1200

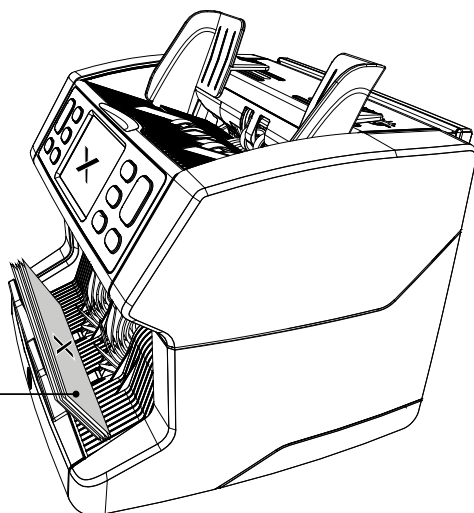
2. 不要なカウントエラーを防ぐため、紙幣の側面が囲まれ中央になるようにホッパーガイドをセットします。紙幣をそろえ積み重ねて整理し、中央に配置されていることを確認します。



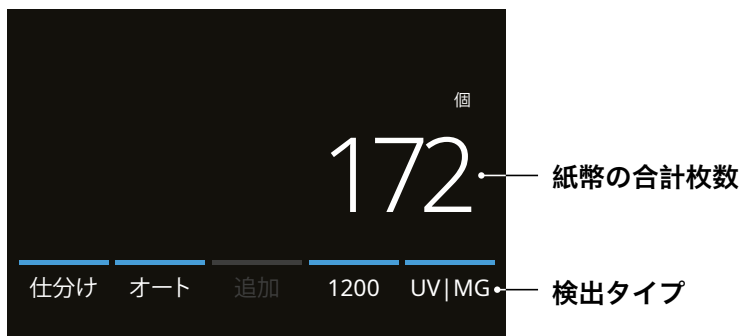
3. 紙幣がホッパーに置かれると、機械は自動的にカウントを開始します。画面の[AUTOオート]を押してこの機能をオフにします。

4. カウント中に疑わしい紙幣を検出すると、デバイスは停止し、アラームを鳴らしエラーメッセージを表示します。最後に数えられた紙幣が疑わしい紙幣です。その紙幣を取り除き[Start/OK]を押してカウントを続行します。

疑わしい紙幣

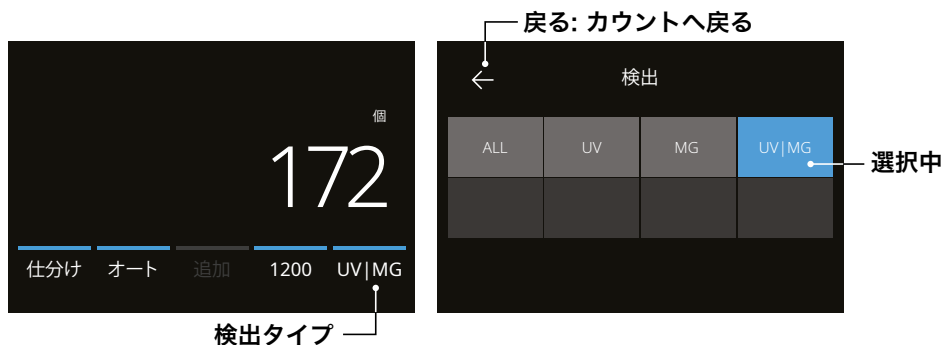


5. カウントが全て終わると、結果が画面に表示されます。



## 検出タイプを選択する

1. 検出タイプを選択または変更するには、タッチスクリーン右下端のインジゲーターを押すか、コントロールパネルの[DETECT 検出]ボタンを押します。



2. 検出メニューには複数の選択タスクがあり、頻繁に使用されるタイプは青色表示になります。[Left左]&[RIGHT右]ボタンを使用して、検出メニューページを切り替えます。カウントのために必要な通貨または検出方法のタスクを押すだけで使用が始まります。

**注:** 検出タイプを選択すると、使用可能なカウントモードが決まります。

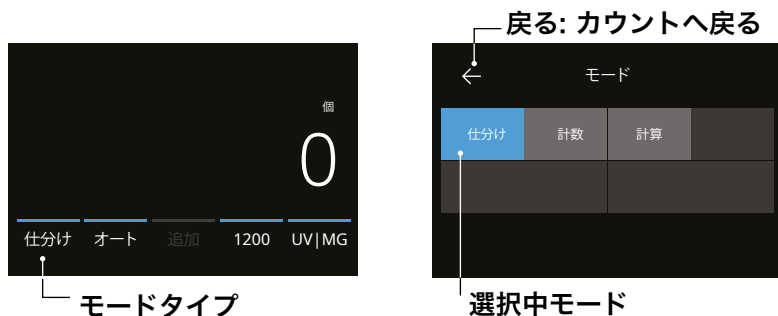
## 日本語

検出	説明	検出タイプの説明
ALL	偽造検出無しのカウントをします。	通貨に合わせて検出タイプを選択してください。 全ての通貨にUV特性、多くの通貨でMG(磁気)特性が組み込まれています。
UV	UV検出機能でカウントをします。	
MG	MG(磁気)検出機能でカウントをします。	* ポリマー紙幣はMG(磁気)特性が組み込まれていないことがあります。
UV   MG	UVとMGの両検出機能でカウントをします。	



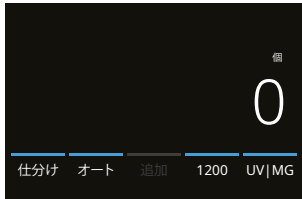
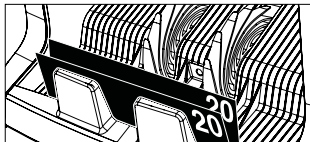
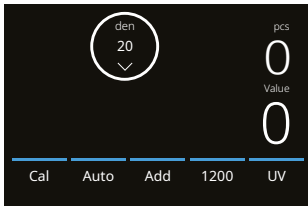
## カウントモードの選択

1. タッチスクリーン左下端のインジゲーターを押すか、コントロールパネルの[MODEモード]ボタンを押します。モードメニューが開きます。

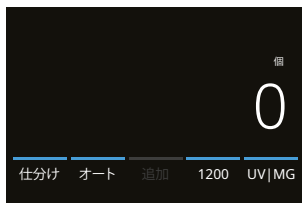


2. 検出メニューには複数の選択タスクがあり、頻繁に使用されるタイプは青色表示になります。カウントのために必要な通貨または検出方法のタスクを押すだけで使用がはじめられます。

## 利用可能なカウントモードの説明

モード	主な特徴	モードの説明
<h3>Sort 仕分け</h3> 	<p>さまざまなサイズの紙幣を仕分けしながらカウントします。</p> 	<p>通貨単位ごとに仕分けられた紙幣をカウントします。最初にカウントされたものと異なる通貨は返却されま</p>
<h3>CAL 計算</h3> 	<p>紙幣の金額と枚数をカウントします。</p>	<p>下矢印ボタンを押すと、計数する券面に移動します。タッチディスプレイの額面值の下に下矢印キーがあります。券面を選択すると、本機は計数された紙幣の枚数で額面值を自動的に乗算します。</p>

## カウント



紙幣の枚数をカウントします。

紙幣の寸法や値を計らずに数のみをカウントします。

## 追加機能

追加機能を使用して、複数のカウント結果を合計に追加します。カウント画面中央下にある[ADD 追加]を押します。または、コントロールパネルの[ADD 追加]ボタンを押します。アクティブになると青色に点灯します。



を押して追加モードをアクティブにします

ADD



ON



OFF

→ カウント結果が前の結果に追加されます。

→ 新しいカウントが開始されると、前のカウント結果はクリアされます。

## 日本語

0		CLR	ESC
7	8	9	OK
4	5	6	
1	2	3	4

## バッチカウント

1. バッチ機能は同数の紙幣束を作成するために使用されます。タッチスクリーンに目的のバッチ数を入力し**[OK]**を押して確認します。または**[BATCHバッチ]**ボタンを繰り返し押して、あらかじめ設定されているバッチ数を切り替えます。
  - **[CLRクリア]**を押してエントリをクリアにします。
  - **[ESCエスケープ]**を押してバッチ入力画面を終了します。

**[BATCH バッチ]**を押して入力画面を開きます。初期設定は100に設定されています。



2. カウント画面にバッチ数が表示されます。

3. ホッパーにまとまった紙幣を置きます。バッチ数に達するとデバイスはカウントを停止します。

**注:** バッチ数に達しない場合、音声信号がなります。



## オート(自動)カウントスタート

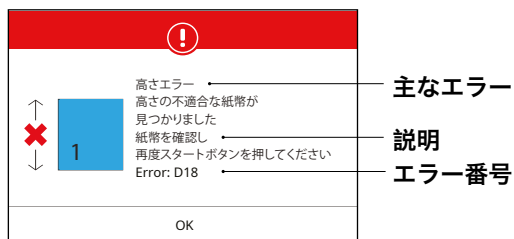
'自動'の設定を有効にすると、紙幣がホッパーに置かれると自動的にカウントを開始します。自動が無効になっている場合、カウントを開始するには[STARTスタート]ボタンを押す必要があります。



'Autoオート'カウントを押して作動

## 紙幣エラーメッセージ

カウント中に疑わし紙幣を検出すると、デバイスは停止しアラームを鳴らしてエラーメッセージを表示します。スタッカーで最後に数えられた紙幣が疑わしい紙幣です。この紙幣を取り除き[Start/OK]を押しカウントを続けます。疑わしい紙幣が検出されたか確認するために再度紙幣をカウントしてください。



起動中またはカウント中にさまざまなメッセージが表示される可能性があります。エラーメッセージ画面には、主なエラー、説明と解決方法およびエラー番号が表示されます。

## 紙幣エラーメッセージ

エラー	原因	解決方法
UV, MG	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 疑わしい紙幣があります。</li> <li>- センサーがよごれている、もしくはほこりがたまっています。</li> <li>- 紙幣が古い、何度も使用している 又は誤って洗濯機で洗ってしまった場合、紙幣のUVまたはIR(赤外線)の統合機能が弱まる場合があります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 疑わしい紙幣が検出されるか再度カウントを行ってください。</li> <li>- クリーニングを行ってください。</li> <li>- 紙幣が汚れていないか、破損または擦り切れなどが無いか 確認してください。</li> <li>- センサーの妨げとなる可能性があるため、デバイスが磁気または信号を送信するデバイスの近くにならないことを確認してください。</li> </ul>
傾き	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 紙幣がまっすぐに挿入されていません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 紙幣が中心に正しく置かれていることを確認します。ホッパーガイドを使用して紙幣を中央に配置し、紙幣の束を数えるときには手を添えてガイドをします。'はじめて操作する' 参照してください。</li> </ul>

エラー	原因	解決方法
<b>重なり、二重</b>	- 一枚以上の紙幣が同時に挿入されています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>- 紙幣が詰り、折れ、接着がないかを確認してください。</li> <li>- 紙幣の状態を確認してください。目に見える問題が見つからない場合は、再度カウントをし、エラーが続くかを確認します。</li> <li>- ホッパーの設定が緩すぎる可能性があります。ホッパーネジを時計回りに回し調整します。メンテナンスとサービスの章を参照してください。</li> </ul>
<b>紙幣の欠損</b>	- 欠損や破損または半分になった紙幣が検出されました。	- 紙幣の状態を確認してください。目に見える問題が見つからない場合は、再度カウントをし、エラーが続くかを確認します。
<b>幅、長さ</b>	- サイズの不適合な紙幣が検出されました。	- 紙幣の状態を確認してください。目に見える問題が見つからない場合は、再度カウントをし、エラーが続くかを確認します。

## 機械エラーメッセージ

---

### ディスプレイ上のエラーメッセージ    ディスプレイ上の解決方法

---

機械エラー

ディスプレイ上の解決方法

---

機械サービスエラー

デバイスを再起動させてください。

---

スタッカーがいっぱいです

すべての紙幣をスタッカーから取り出してください。

---

上部パネルが開いています

上部パネルを閉じてください。

---

ホッパーセンサーのブロック

紙幣を取り出し、ホッパーセンサーのほこりを取り除いてください。

---

スタッカーセンサーのブロック

全ての紙幣をスタッカーから取り出し、スタッカーのほこりを取り除いてください。

---

## クイックメニュー

クイックメニューは、定期的に表示される機能を表示する便利なツールです。タッチパネルの中央を一回押すだけで、クイックメニューが開かれます。クイックメニューを開いた状態で画面上の機能を押すか、[ESCエスケープ]を押して終了します。



### No. 画面表示上

### 説明

- |    |     |        |
|----|-----|--------|
| 1. | バッチ | バッチの設定 |
|----|-----|--------|

### 使用方法

#### 手順

1. タッチスクリーンを押しクイックメニューを開きます。
2. バッチ数を押します。
3. 機械は選択されたバッチ数が有効になった状態でカウント画面に戻ります。

**注:** バッチの設定はメニューのカウント設定で調整できません。

No.	画面表示上	説明
-----	-------	----

- |    |                  |                  |
|----|------------------|------------------|
| 2. | 保存 Set-1 & Set-2 | 表示のカウント設定を保存します。 |
|----|------------------|------------------|

---

### 使用方法

---

頻繁に使うカウント設定がある場合は、それらを機械に保存すると便利です。このオプションを使用すると、通貨、バッチ数、カウントモード、および機能の追加状況をSet-1またはSet-2に保存できます。

1. 使用する設定を選びます。
2. タッチスクリーンを一度押し、クイックメニューを開きます。
3. **[保存 Set-1 または Set-2]**を押します
4. 機械は現在の設定を保存し、クイックメニューに戻ります。
5. **[ESCエスケープ]**を押してクイックメニューを終了します。

**注:** 設定はいつでも保存できます。**[保存 Set-1 または Set-2]**を押すたびに設定の上書きをします。

---

No.	画面表示上	説明
3.	使用 Set-1 & Set-2	保存されたカウント設定を使用します。



## 使用方法

### 手順

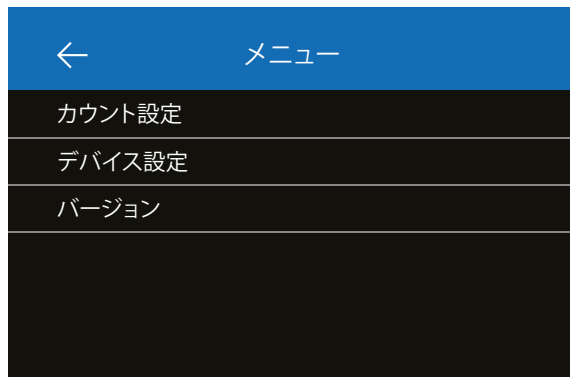
1. タッチスクリーンを一度押し、クイックメニューを開きます。
2. **[使用 Set-1 または Set-2]**を押します。
3. 保存した設定を利用してカウントメニューが開きます。画面にアクティブな表示Set-1またはSet-2アイコンが表示されます。

**注:** 設定を変更すると、**[使用 Set-1 または Set-2]**は表示アイコンが画面から消え、無効になります。

No.	画面表示上	説明
4.	確認	カウント確認機能を開きます。
<b>使用方法</b>		
この機能を使用すると、選択中のバッチや一日の合計を追加せずに、間違っていると思われるカウントを再カウントして確認ができます。		
<ol style="list-style-type: none"><li>1. タッチスクリーンを一度押し、クイックメニューを開きます。</li><li>2. [確認]を押します。</li><li>3. カウントメニューが開き選択中の設定が表示されます。画面に'確認'が表示されます。</li><li>4. 数回確認カウントを実行します。</li><li>5. 確認モードを終了するには、タッチスクリーンを一度押し、[確認]を押します。</li><li>6. 機械は保存されたカウント結果へ戻ります。</li></ol>		
5.	ESCエスケープ	クイックメニューを終了する。
<b>使用方法</b>		
手順		
<ol style="list-style-type: none"><li>1. [ESCエスケープ]を押します。</li><li>2. 機械はカウント画面へ戻ります。</li></ol>		
6.	印刷/シリアルナンバー印刷 (このモデルでは使用できません))	現在のカウントをプリントする。
<b>使用方法</b>		
適用できません。		



## メニュー



1. [メニュー]ボタンを押しメニューを開きます。
2. メニューには3つのサブメニュー項目があります。
  - カウント設定
  - デバイス設定
  - バージョン
3. サブメニュー項目を押して開くか、[←]を押してカウントメニューに戻ります。

## メニューの操作



1. 選択中のメニュー/サブメニュー
2. 一つ前へ戻る
3. メニュー項目
4. 項目設定
5. 機能スイッチオフ: スイッチはグレー
6. 機能スイッチオン: スイッチは明るい白と青
7. ページ番号

## メニュー項目

---

カウント設定	設定説明
ボタン音	オン/オフスイッチを使用した時のボタン音を有効または無効にします。
アラーム音	エラーが発生した時のアラーム音を有効または無効にします。
バッチ数	クイックメニュー内でバッチ数を変更します。
デバイス設定	設定説明
言語	ユーザーインターフェイスの言語を選択します。
再起動後の設定保存	有効(オン): 再起動後、選択中のユーザー設定が使用されます。 無効(オフ): デバイスはオート通貨検出、ミックスカウントモード、バッチ設定オフで起動します。
ラウンドバッチ追加	この機能と追加モードの両方が(オン)の場合、デバイスは完了したバッチのカウント結果のみを合計に加算します。 バッチ数に達成しない場合、機械は設定されたバッチ数の前の倍数に'修正'します。

## デバイス設定

## 設定説明

---

### 通貨単位の設定

通貨単位の範囲を設定します: 1 - 1000 または 500 - 100,000

---

### 出荷時デフォルト設定

リセット手順を開始します。リセット後デバイスはデフォルトの出荷時設定に戻されます。

---

## バージョン

## 設定説明

---

### ファームウェアバージョン

インストールされているファームウェアバージョンを表示します。

---

### ソフトウェアバージョン

インストールされているソフトウェアのバージョンを表示します。

---

## メンテナンスとサービス

---

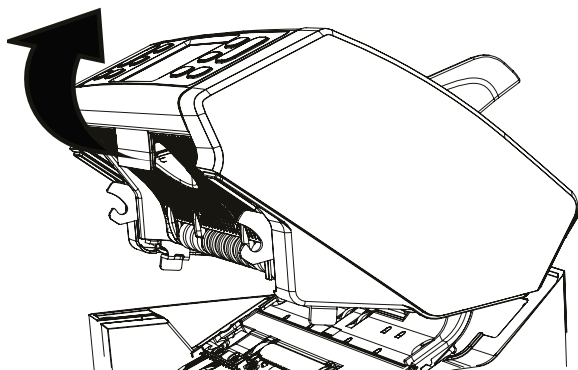
継続的な信頼の高い操作を保証するには、デバイスの内部部品とセンサーの定期的なクリーニングが必要です。ほこりや汚れは紙幣をこすり落とし、センサー機能の妨げとなる場合があります。また、紙詰まりエラーの場合、紙詰まりした紙幣を取り除くために上部パネルを開く必要がある場合があります。

**備考:** メンテナンス作業を行う前には必ず機械の電源を切り、装置から電源ケーブルを抜いてください。

### 上部パネルとパネルを開く

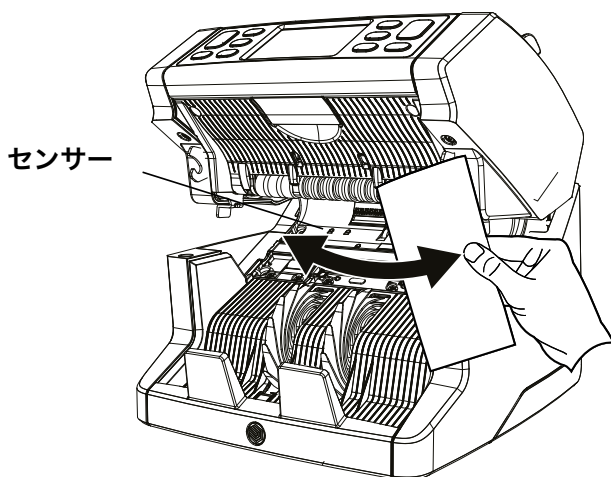
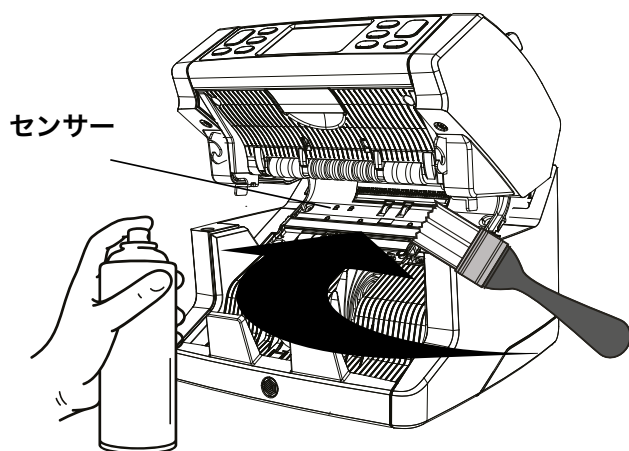
---

コントロールパネルの下にあるオープングレバーを使用して上部パネルを開きます。



## クリーニング

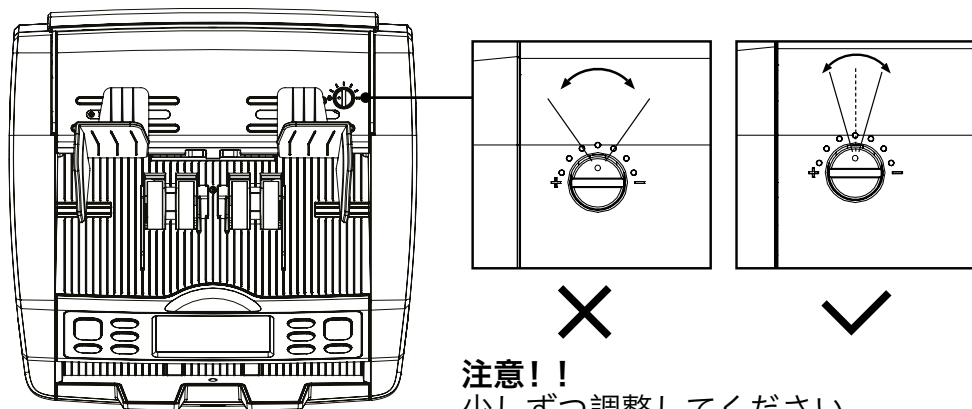
機械の使用頻度に応じて、毎週または毎月すべてのほこりを取り除きます。乾いたブラシ(付属)または布でセンサーから始めます。清掃中はエアダスターや掃除機の併用をお勧めします。掃除機を使用するときは、ホースに柔らかいブラシアタッチメントを必ず取り付けてください。デバイスは自動的にメンテナンスのアドバイスを表示します。アドバイスにしたがってクリーニングを行ってください。



## ギャップ(段差)の調整

紙幣の重なり、紙幣の傾きなどカウントエラーが頻繁に発生する場合や、紙幣がスムーズに送られなかった場合は、ホッパー調整ノブで調整する必要があります。工場ではホッパーホイールの位置は適切に設定されていますが、一部の紙幣や、紙やポリマー紙幣の性質上、最適なパフォーマンスを確保するために調整が必要になる場合があります。

- 紙幣がスムーズにカウントされない場合: 調整ノブを時計回りに回して、紙幣の厚さの距離を増やします。(+)
- '紙幣の重複' や '紙幣の重なり/紙幣の重複'などのカウントエラーが頻繁に発生する場合は、調整ノブを反時計回りに回して紙幣の厚さの距離を減らします。(－)



**注意！！**

少しずつ調整してください。  
1メモリか半メモリずつ調整します。

## ソフトウェアのアップデート

---

お使いの機械が最新であることを確認するために、定期的に当社のWebサイトを確認しデバイスに必要なアップデートがあるか確認をしてください。

### デバイスをアップデートする

---

1. 機械の通貨ソフトウェアのバージョンを確認します。メニューにバージョンが表示されます。[メニュー]を押してから[バージョン]を押して現在のバージョンを表示します。
2. [www.safescan.com/downloads](http://www.safescan.com/downloads)にアクセスします。
3. カテゴリ、製品、部品番号を入力します。最新のソフトウェアアップデートバージョンが表示されます。
4. バージョン番号と詳細を比較してソフトウェアのアップデートが必要か確認します。
5. ソフトウェアのアップデートが必要な場合: ソフトウェアパッケージをダウンロードし、更新手順に従います。

## 技術仕様

---

カウントモード Sort (仕分け) - Cal (計算) - Count (カウント)  
カウントスピード 1000, 1200, 1500 枚 / 毎分  
紙幣機能の検出 UV, MG, MT, 厚さ  
紙幣サイズの範囲 50 x 110 毫米~ 90 x 180 毫米

ホッパー容量 500枚  
スタッカー容量 220枚

電力 AC 220-240V / 50-60Hz  
消費電力 最最大60W

寸法 (幅x奥行x高さ)259x254x255mm  
重量 6.4Kgs  
動作温度 15-35 C / 59-95 F.



## テクニカルサポート

---

オンラインテクニカルサポートへアクセスしてください - **support.safescan.com**へアクセスし、'紙幣カウンター'を選択してください。

さらにサポートが必要な場合: 営業時間内(GMT+1 タイムゾーン)に電話またはEメールにてSafescan製品の質問をお受けしております。詳細はwebサイトよりご確認ください。

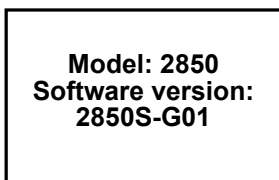
**www.safescan.com**

お電話やメールにてお問い合わせの際には、製品モデルナンバー、パートナンバー、シリアルナンバー(製品下部のシールに記載)、ソフトウェアバージョンナンバー(スタート画面に表示)、並びに購入日をご用意ください。

シリアルナンバー



ソフトウェアバージョンナンバー




## 3年間保証

---

保証手続き: **www.safescan.com**

**CE** この製品は、該当する欧州指令の必須要件およびその他の関連規定に準拠しています。適合宣言(DoC)は**www.safescan.com**で入手できます。

 廃棄する場合はデバイスをリサイクルセンターに持ち込んでください。電子機器を家庭ごみと一緒に廃棄しないでください。

# Safescan®

---

**Safescan B.V.**

PO Box 7067, 2701AB Zoetermeer, NL  
Designed in Europe - Made in China  
[www.safescan.com](http://www.safescan.com)

© 2022 Safescan. All rights reserved  
SAFESCAN® is a registered trademark

---

[www.safescan.com](http://www.safescan.com)

20231